

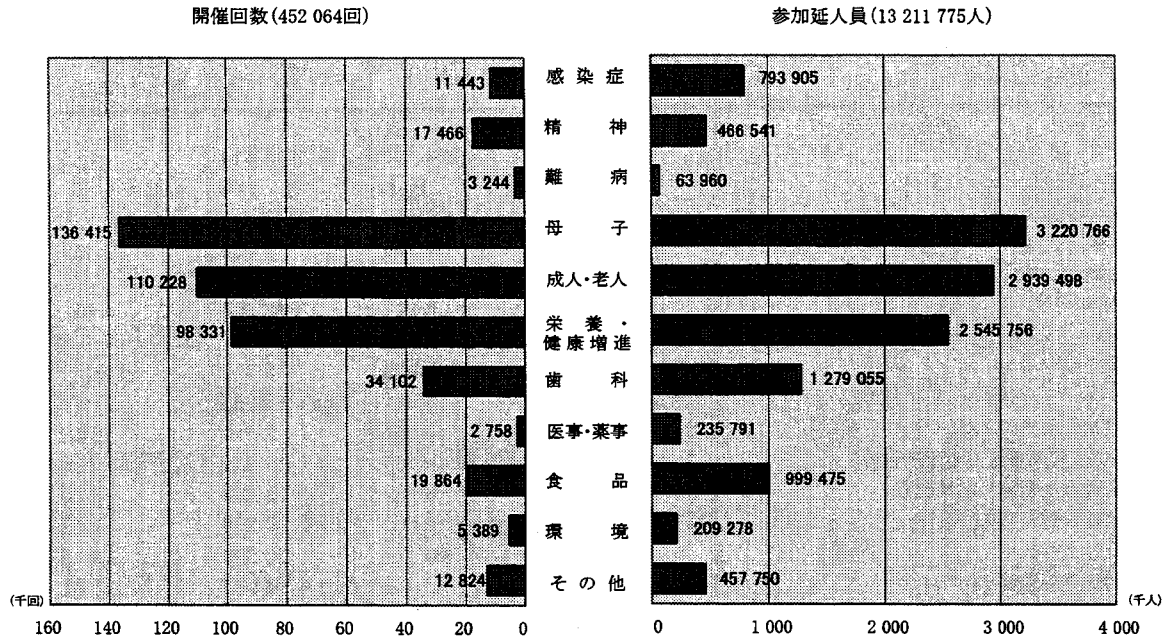
6 衛生教育

平成 15 年度、保健所及び市区町村における衛生教育は、開催回数約 45 万 2 千回、参加延人員約 1321 万 2 千人となっている。

内容別にみると、参加延人員・開催回数ともに、「母子」「成人・老人」「栄養・健康増進」などが多くなっている。(図 6)

図 6 衛生教育の実施状況

平成 15 年度(2003)



7 エイズ

平成 15 年度、保健所におけるエイズに関する相談件数は、「電話相談」約 4 万 8 千件、「来所相談」約 8 万 4 千件となっている。

HIV抗体スクリーニング検査のための採血件数は約 6 万 2 千件、スクリーニング検査でHIV抗体反応が陽性であったものは 132 件となっている。(表6)

表 6 エイズに関する相談・検査及び衛生教育開催状況

各年度

		平成11年度 (1999)	12年度 (2000)	13年度 ('01)	14年度 ('02)	15年度 ('03)
相談件数	電話相談	45 604	45 302	52 027	45 772	47 566
	来所相談	58 560	61 561	94 048	71 801	84 437
HIV抗体検査の ための採血件数	スクリーニング検査	43 976	46 314	70 139	52 241	61 552
	確認検査 1)	516	552	1 492	989	1 255
陽性件数		60	65	101	135	132
	スクリーニング検査に おける陽性率(%) 2)	1.36	1.40	1.44	2.58	2.14
衛生教育開催回数		2 335	2 564	2 789	2 973	3 112

注: 1)「確認検査」とは、スクリーニング検査でHIV抗体反応が陽性・疑陽性であった者に対して行う検査である。

2)スクリーニング検査における陽性率=陽性件数/スクリーニング検査件数×1,000

8 職員の設置状況

(1) 常勤職員の設置状況

平成15年度末現在、常勤職員の設置状況をみると、「(14)保健師」2万5197人、「(04)薬剤師」2,815人、「(12)管理栄養士」2,546人、「(03)獣医師」2,448人となっている。

平成15年度の常勤職員の設置状況を前年度差（平成14年度）で見ると、「(04)薬剤師」「(12)管理栄養士」「(16)看護師」「(17)准看護師」等が増加している。

また、それぞれの分野の相談員、監視員等（＜再掲＞(19)～(26)）も殆ど増加している。（表7）

表7 職種別にみた常勤職員の設置状況

平成15年度末現在(2003)

	全 国				都道府県が 設置する 保健所	政令市・ 特別区	政令市・ 特別区 以外の 市町村
	平成15年度	14年度	前年度差	前年度比			
合 計	(人) 61 063	(人) 61 116	(人) △ 53	99.9	(人) 18 059	(人) 18 854	(人) 24 150
(01) 医 師	1 431	1 389	42	103.0	592	600	239
(02) 歯科医師	146	140	6	104.3	46	48	52
(03) 獣医師	2 448	2 438	10	100.4	1 585	861	2
(04) 薬剤師	2 815	2 734	81	103.0	1 873	932	10
(05) 理学療法士	276	284	△ 8	97.2	24	80	172
(06) 作業療法士	163	167	△ 4	97.6	30	42	91
(07) 歯科衛生士	763	732	31	104.2	124	296	343
(08) 診療放射線技師	877	920	△ 43	95.3	484	360	33
(09) 診療エックス線技師	53	57	△ 4	93.0	43	4	6
(10) 臨床検査技師	1 067	1 123	△ 56	95.0	681	366	20
(11) 衛生検査技師	181	241	△ 60	75.1	82	97	2
(12) 管理栄養士	2 546	2 449	97	104.0	666	581	1 299
(13) 栄養士	924	931	△ 7	99.2	100	77	747
(14) 保健師	25 197	25 222	△ 25	99.9	4 242	5 047	15 908
(15) 助産師	106	113	△ 7	93.8	16	62	28
(16) 看護師	1 397	1 271	126	109.9	18	288	1 091
(17) 准看護師	729	620	109	117.6	5	42	682
(18) その他	19 944	20 285	△ 341	98.3	7 448	9 071	3 425
＜再掲＞ 合 計	22 615	20 359	2 256	111.1	13 965	6 921	1 729
(19) 精神保健福祉士	1 480	1 215	265	121.8	673	321	486
(20) 精神保健福祉相談員	1 918	1 940	△ 22	98.9	1 133	722	63
(21) 栄養指導員	1 114	967	147	115.2	600	509	5
(22) 健康運動指導士	789	748	41	105.5	330	162	297
(23) 健康運動実践指導者	1 226	1 220	6	100.5	181	169	876
(24) 食品衛生監視員	4 879	4 295	584	113.6	2 940	1 937	2
(25) 環境衛生監視員	4 246	3 591	655	118.2	2 705	1 541	-
(26) 医療監視員	6 963	6 383	580	109.1	5 403	1 560	-

注：「(19)精神保健福祉士～(26)医療監視員」は、「(01)医師～(18)その他」の再掲である。

(2) 常勤保健師の設置状況

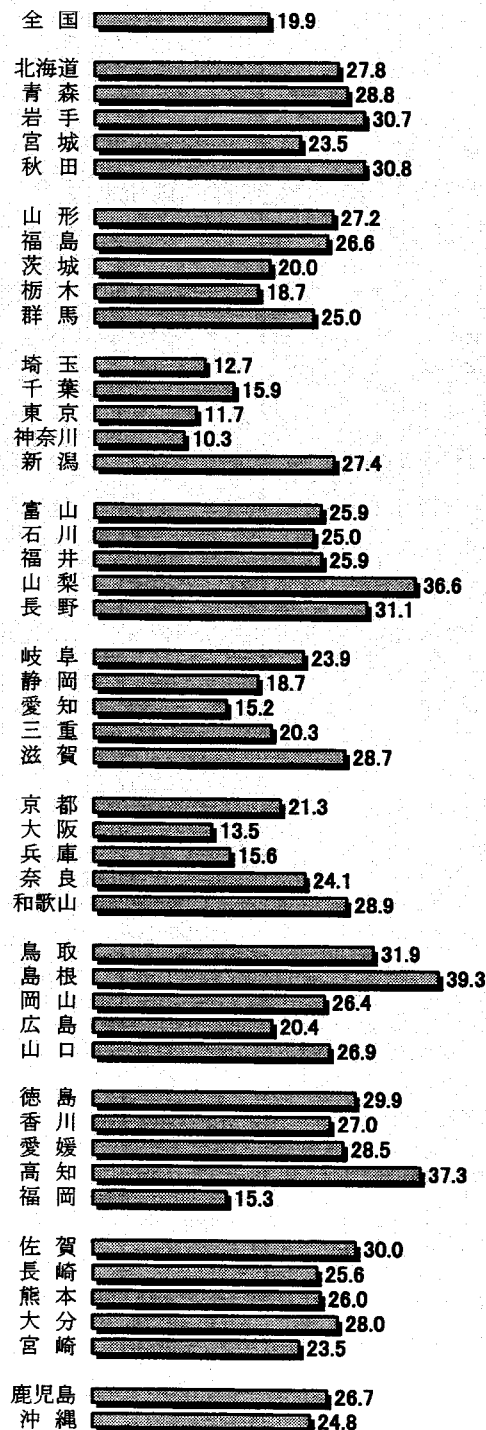
平成 15 年度末現在の常勤保健師の設置状況を都道府県別の人口 10 万対で見ると、全国 19.9、最も高い県は「島根」39.3、低い県は「神奈川」10.3 となっている。

なお、「政令市・特別区以外の市町村」を都道府県別で見ると、高い県は「高知」55.1、低い県は「東京」11.5 となっている。(表 8、図 7)

表 8 都道府県別にみた常勤保健師数
平成 15 年度末現在(2003)

	常勤保健師数(人)	常勤保健師数(人口10万対)		
		総数	政令市・特別区	政令市・特別区以外の市町村
全 国	25 197	19.9	10.8	25.2
北 海 道	1 570	27.8	9.5	43.8
青 森	426	28.8	.	28.8
岩 手	432	30.7	.	30.7
宮 城	552	23.5	12.2	31.8
秋 田	361	30.8	10.9	38.0
山 形	333	27.2	.	27.2
福 島	562	26.6	14.8	32.3
茨 城	599	20.0	.	20.0
栃 木	375	18.7	11.2	20.9
群 馬	505	25.0	.	25.0
埼 玉	884	12.7	9.3	13.5
千 葉	955	15.9	10.5	17.6
東 京	1 410	11.7	11.7	11.5
神 奈 川	887	10.3	8.4	14.4
新 潟	672	27.4	12.0	31.4
富 山	290	25.9	12.8	31.2
石 川	294	25.0	11.6	33.1
福 井	214	25.9	.	25.9
山 梨	323	36.6	.	36.6
長 野	685	31.1	16.1	34.1
岐 阜	504	23.9	14.7	26.1
静 岡	707	18.7	11.5	22.4
愛 知	1 067	15.2	11.0	18.6
三 重	377	20.3	.	20.3
滋 賀	388	28.7	.	28.7
京 都	547	21.3	12.0	32.2
大 阪	1 171	13.5	11.1	15.8
兵 庫	867	15.6	9.9	21.7
奈 良	347	24.1	10.7	28.6
和 歌 山	310	28.9	11.1	39.0
鳥 取	196	31.9	.	31.9
島 根	296	39.3	.	39.3
岡 山	516	26.4	12.4	43.0
広 島	585	20.4	11.0	34.7
山 口	407	26.9	12.2	29.7
徳 島	246	29.9	.	29.9
香 川	278	27.0	16.4	32.1
愛 媛	427	28.5	10.3	37.0
高 知	302	37.3	11.0	55.1
福 岡	765	15.3	9.8	20.5
佐 賀	263	30.0	.	30.0
長 崎	387	25.6	9.9	37.7
熊 本	484	26.0	11.9	33.7
大 分	343	28.0	10.0	38.0
宮 崎	277	23.5	12.3	27.5
鹿 児 島	473	26.7	9.5	34.4
沖 縄	338	24.8	.	24.8

図 7 常勤保健師数(人口 10 万対)
平成 15 年度末現在(2003)



注:1)「常勤保健師数(人口10万対)」は、平成16年3月31日現在総務省「住民基本台帳人口」で算出した。
2)「政令市・特別区」、「政令市・特別区以外の市町村」の常勤保健師数は、「IV統計表」に掲載している。